

「伝える力」を学ぶ学生らが食品ロス削減動画を制作・配信

(東京都板橋区・淑徳大学人文学部表現学科白寄ゼミ)

自分の表現したいことを伝えるためには、他者の「幸せ（痛み）」を知ることが必要であることを学ぶ学生たちが、野菜の気持ちや食べ物の寿命について訴えかける動画CMを制作、発信。

- 食品ロス削減に取り組む東京都板橋区からの依頼の下、淑徳大学人文学部表現学科の白寄ゼミの学生4名が、食品ロスの問題について訴える動画CM2本を制作。

「日々の暮らしの中で発生してしまう食品ロスを少しでもなくしたい！多くの区民の方に食品ロスのことを気にかけていただきたい！」という思いから制作。

〈淑徳大学人文学部表現学科の学生（制作メンバー）〉



((写真左から) 大津安由子さん、浅田佑奈さん、置塩加菜子さん、山田果奈さん)

〈動画CMの撮影の様子〉



- 動画配信サービス「チャンネルいたばし」及び資源循環推進課チャンネル2で配信。

〈寿命編〉

〈ピーマン先輩とトマトちゃん編〉

